



2021年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年2月4日

上場会社名 ユニフォームネクスト株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3566 URL https://uniformnext.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 横井 康孝
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 吉川 貴之 TEL 0776 (43) 1034
 定時株主総会開催予定日 2022年3月25日 配当支払開始予定日 2022年3月28日
 有価証券報告書提出予定日 2022年3月28日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期の業績（2021年1月1日～2021年12月31日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	5,115	3.0	354	10.1	356	5.0	233	4.2
2020年12月期	4,968	5.4	322	△10.9	338	△6.8	223	△7.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年12月期	93.62	92.89	9.9	10.7	6.9
2020年12月期	90.06	89.43	10.4	10.7	6.5

(参考) 持分法投資損益 2021年12月期 一百万円 2020年12月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期	3,413	2,465	72.2	988.81
2020年12月期	3,221	2,244	69.7	902.55

(参考) 自己資本 2021年12月期 2,465百万円 2020年12月期 2,244百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年12月期	253	△22	△129	1,692
2020年12月期	276	33	△129	1,590

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00	24	11.1	1.2
2021年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00	24	10.7	1.1
2022年12月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00		10.0	

3. 2022年12月期の業績予想（2022年1月1日～2022年12月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,178	20.8	376	6.1	377	5.9	249	6.8	99.86

(注) 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年12月期	2,493,662株	2020年12月期	2,487,162株
② 期末自己株式数	2021年12月期	112株	2020年12月期	112株
③ 期中平均株式数	2021年12月期	2,491,200株	2020年12月期	2,485,296株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、2022年2月9日(水)にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(持分法損益等)	11
(セグメント情報)	11
(追加情報)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の変異株の流行により大都市圏を中心に緊急事態宣言が再発令された結果、感染症対策の影響を大きく受けました。その後、ワクチン接種の普及に伴う感染者の減少により、緊急事態宣言が解除された2021年10月以降は、飲食店を中心に経済活動に改善傾向が見られています。しかしながら、新たな変異種であるオミクロン株の世界的な感染拡大、原材料や輸送費の高騰、半導体不足等もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

係る状況のもと、当社は、加工受注率の向上を目的としたECサイトのフォーム改修や、即日発送サービスの受付時間延長など、ユーザーのニーズに対応する販売施策を展開したほか、売れ筋商品の積極的な在庫拡充を行うとともに、カタログ配布やWEB広告については感染拡大状況に合わせ配布時期や露出量、ターゲット選定等の調整を行い、効率的な通販集客に努めました。

また、訪問販売においては、ユニフォーム納品を通じた顧客企業業績の改善を引き続きのテーマとし、トークスクリプト確立によるアポ率の向上、顧客への提案内容の深化に取り組んでまいりました。

販売状況に関して、サービス部門においては、緊急事態宣言の再発令に伴う飲食店の営業時短、自粛等の感染対策の影響を受けました。医療カテゴリにおいては、2020年4月から2021年3月末に感染拡大防止等の支援補助金を活用した受注が増加し、その反動減により2021年4月以降の売上に影響が出ました。また、広告施策により法人ユーザーに絞り込んだこと、検索エンジンの上位表示回復に遅れが出たことにより、個人ユーザーの新規受注が減少いたしました。結果、同部門の売上高は2,077,655千円（前年同期比0.5%減）となりました。

オフィスワーク部門においては、新型コロナウイルス感染症による影響は少なく、春頃の気温上昇に伴い、季節商品の販売が伸長しました。しかし、夏・冬の閑散期においては、売上拡充のため空調服や防寒服の在庫確保、販売施策を展開しましたが、悪天候の影響もあり売上が伸び悩みました。また、サービス部門と同様に、個人ユーザーの新規受注減の結果、同部門の売上高は2,687,166千円（同2.5%増）となりました。

以上の結果、当事業年度の業績は、売上高5,115,024千円（前年同期比3.0%増）、営業利益354,491千円（同10.1%増）、経常利益356,096千円（同5.0%増）、当期純利益233,224千円（同4.2%増）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

（資産）

当事業年度末における資産合計は、前事業年度末に比べ192,060千円増加し、3,413,685千円となりました。流動資産は、前事業年度末に比べ235,806千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が101,647千円、商品が101,937千円増加したことによるものであります。固定資産は、前事業年度末に比べ43,745千円減少いたしました。これは主に、有形固定資産が12,995千円、無形固定資産が8,368千円増加したものの、固定資産の減価償却が70,331千円あったことによるものであります。

（負債）

当事業年度末における負債合計は、前事業年度末に比べ28,896千円減少し、948,029千円となりました。流動負債は、前事業年度末に比べ65,817千円増加いたしました。これは主に、買掛金が41,161千円、未払金が26,233千円、前受金が12,682千円増加し、電子記録債務が11,549千円減少したことによるものであります。固定負債は、前事業年度末に比べ94,714千円減少いたしました。これは主に、長期借入金が96,792千円減少したことによるものであります。

（純資産）

当事業年度末における純資産合計は、前事業年度末に比べ220,957千円増加し、2,465,656千円となりました。これは主に、譲渡制限付株式報酬としての新株の発行による資本金の増加6,301千円、資本剰余金の増加6,301千円、当期純利益233,224千円及び剰余金の配当24,870千円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、1,692,239千円となり、前事業年度末に比べ、101,647千円増加いたしました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、253,916千円（前年同期比8.1%減）となりました。これは主に、税引前当期純利益356,123千円、減価償却費が70,331千円、たな卸資産の増加101,845千円、仕入債務の増加29,612千円、法人税等の支払額118,746千円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、22,446千円（前年同期は33,033千円の獲得）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出12,995千円、無形固定資産の取得による支出8,368千円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、129,822千円（同0.01%減）となりました。これは、長期借入金の返済による支出104,952千円と配当金の支払額24,870千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、当社においては、翌期も新型コロナウイルス感染症の感染拡大、感染対策の強化に応じ、飲食店カテゴリを中心に一定程度は影響を受けることが予想されます。

係る状況のもと、当社は、翌期は売上の増強による市場シェアの拡大をテーマとし、そのためにマーケティング部門と営業部門の増強に注力いたします。マーケティング部門においては、新接客ツールの導入を軸としたユーザーの顧客体験と利便性を向上させるサイト改善により、競合他社との差別化を図りつつ、これらに連動した販促強化を展開し、受注率とリピート率の向上を目指します。また、営業部門においては、提案の深化による大口案件の獲得と、WEB通販部門でのアウトバウンドコールの強化を図ることで高単価の受注を取り込む狙いです。これらの強化、施策により、アクティブユーザー数の増加を通じ、売上の増強と市場シェア拡大に取り組んでまいります。

以上の結果、翌事業年度（2022年12月期）の業績見通しにつきましては、売上高6,178百万円（前年同期比20.8%増）、営業利益376百万円（同6.1%増）、経常利益377百万円（同5.9%増）、当期純利益249百万円（同6.8%増）を予想しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当事業年度 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,590,592	1,692,239
受取手形	600	111
電子記録債権	876	552
売掛金	167,581	195,345
商品	306,367	408,305
貯蔵品	1,527	1,435
前払費用	5,016	10,396
その他	402	482
貸倒引当金	△6	△104
流動資産合計	2,072,956	2,308,762
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	718,644	690,780
構築物(純額)	39,495	35,316
機械及び装置(純額)	16,896	15,781
車両運搬具(純額)	1,458	5,157
工具、器具及び備品(純額)	8,049	7,945
土地	216,779	216,779
有形固定資産合計	1,001,323	971,759
無形固定資産		
ソフトウェア	104,366	85,014
その他	1,118	1,065
無形固定資産合計	105,485	86,080
投資その他の資産		
出資金	30	30
長期前払費用	4,236	7,248
繰延税金資産	23,888	24,988
その他	13,704	14,815
投資その他の資産合計	41,859	47,082
固定資産合計	1,148,667	1,104,922
資産合計	3,221,624	3,413,685

（単位：千円）

	前事業年度 (2020年12月31日)	当事業年度 (2021年12月31日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	255,436	243,886
買掛金	178,116	219,278
1年内返済予定の長期借入金	104,952	96,792
未払金	149,836	176,069
未払費用	5,647	5,458
未払法人税等	66,262	72,327
未払消費税等	24,311	22,684
前受金	13,746	26,428
預り金	1,397	1,483
賞与引当金	37,000	35,600
その他	3,312	5,826
流動負債合計	840,016	905,834
固定負債		
長期借入金	123,496	26,704
ポイント引当金	13,413	15,491
固定負債合計	136,909	42,195
負債合計	976,925	948,029
純資産の部		
株主資本		
資本金	348,899	355,201
資本剰余金		
資本準備金	318,899	325,201
その他資本剰余金	34,268	34,268
資本剰余金合計	353,168	359,470
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,542,840	1,751,194
利益剰余金合計	1,542,840	1,751,194
自己株式	△210	△210
株主資本合計	2,244,699	2,465,656
純資産合計	2,244,699	2,465,656
負債純資産合計	3,221,624	3,413,685

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当事業年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
売上高	4,968,447	5,115,024
売上原価		
商品期首たな卸高	299,805	306,367
当期商品仕入高	2,985,868	3,180,379
当期商品加工原価	121,492	130,934
合計	3,407,165	3,617,681
商品期末たな卸高	306,367	408,305
商品売上原価	3,100,798	3,209,376
売上総利益	1,867,649	1,905,648
販売費及び一般管理費	1,545,640	1,551,157
営業利益	322,008	354,491
営業外収益		
受取利息	0	1
受取講演料	300	402
生命保険配当金	261	258
ポイント収入額	76	660
受取補償金	8,400	—
助成金収入	4,696	—
保険解約返戻金	2,289	—
その他	1,947	898
営業外収益合計	17,973	2,220
営業外費用		
支払利息	984	615
その他	—	0
営業外費用合計	984	615
経常利益	338,998	356,096
特別利益		
補助金収入	70,700	—
固定資産売却益	—	27
特別利益合計	70,700	27
特別損失		
固定資産圧縮損	68,632	—
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	68,632	0
税引前当期純利益	341,066	356,123
法人税、住民税及び事業税	116,547	123,999
法人税等調整額	687	△1,099
法人税等合計	117,234	122,899
当期純利益	223,832	233,224

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
当期首残高	346,719	316,719	34,268	350,988	1,343,839	1,343,839
当期変動額						
新株の発行 (譲渡制限付株式報酬)	2,180	2,180		2,180		
自己株式の取得						
剰余金の配当					△24,830	△24,830
当期純利益					223,832	223,832
当期変動額合計	2,180	2,180	—	2,180	199,001	199,001
当期末残高	348,899	318,899	34,268	353,168	1,542,840	1,542,840

	株主資本		純資産 合計
	自己株式	株主資本 合計	
当期首残高	△156	2,041,391	2,041,391
当期変動額			
新株の発行 (譲渡制限付株式報酬)		4,360	4,360
自己株式の取得	△53	△53	△53
剰余金の配当		△24,830	△24,830
当期純利益		223,832	223,832
当期変動額合計	△53	203,307	203,307
当期末残高	△210	2,244,699	2,244,699

当事業年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
当期首残高	348,899	318,899	34,268	353,168	1,542,840	1,542,840
当期変動額						
新株の発行 (譲渡制限付株式報酬)	6,301	6,301		6,301		
剰余金の配当					△24,870	△24,870
当期純利益					233,224	233,224
当期変動額合計	6,301	6,301	—	6,301	208,353	208,353
当期末残高	355,201	325,201	34,268	359,470	1,751,194	1,751,194

	株主資本		純資産 合計
	自己株式	株主資本 合計	
当期首残高	△210	2,244,699	2,244,699
当期変動額			
新株の発行 (譲渡制限付株式報酬)		12,603	12,603
剰余金の配当		△24,870	△24,870
当期純利益		233,224	233,224
当期変動額合計	—	220,957	220,957
当期末残高	△210	2,465,656	2,465,656

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当事業年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	341,066	356,123
減価償却費	72,991	70,331
固定資産圧縮損	68,632	—
補助金収入	△70,700	—
助成金収入	△4,696	—
受取補償金	△8,400	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△48	98
賞与引当金の増減額 (△は減少)	500	△1,400
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△168	2,078
受取利息及び受取配当金	△1	△1
支払利息	984	615
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△27
売上債権の増減額 (△は増加)	△30,550	△26,951
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△7,245	△101,845
仕入債務の増減額 (△は減少)	55,477	29,612
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△58,572	△1,626
その他	29,709	46,269
小計	388,977	373,276
利息及び配当金の受取額	1	1
利息の支払額	△984	△615
助成金の受取額	4,696	—
補償金の受取額	8,400	—
法人税等の支払額	△124,863	△118,746
営業活動によるキャッシュ・フロー	276,227	253,916
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,708	△12,995
有形固定資産の売却による収入	—	27
無形固定資産の取得による支出	△37,162	△8,368
補助金の受取額	70,700	—
その他	4,204	△1,110
投資活動によるキャッシュ・フロー	33,033	△22,446
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△104,952	△104,952
自己株式の取得による支出	△53	—
配当金の支払額	△24,830	△24,870
財務活動によるキャッシュ・フロー	△129,836	△129,822
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	179,425	101,647
現金及び現金同等物の期首残高	1,411,166	1,590,592
現金及び現金同等物の期末残高	1,590,592	1,692,239

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社は、ユニフォーム販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当事業年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
1株当たり純資産額	902.55円	988.81円
1株当たり当期純利益	90.06円	93.62円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	89.43円	92.89円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当事業年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益金額(千円)	223,832	233,224
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	223,832	233,224
普通株式の期中平均株式数(株)	2,485,296	2,491,200
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	17,593	19,634
(うち新株予約権(株))	(17,593)	(19,634)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。